

毎年4月2日は国連の定めた世界自閉症啓発デー、日本では4月2日から8日まで発達障害啓発週間です。

4月2日は世界・日本の各地でタワーや建造物などが一斉にシンボルカラーのブルーに染まり、自閉症をはじめとする発達障害の人たちが幸せに暮らすことができる社会の実現を願います。

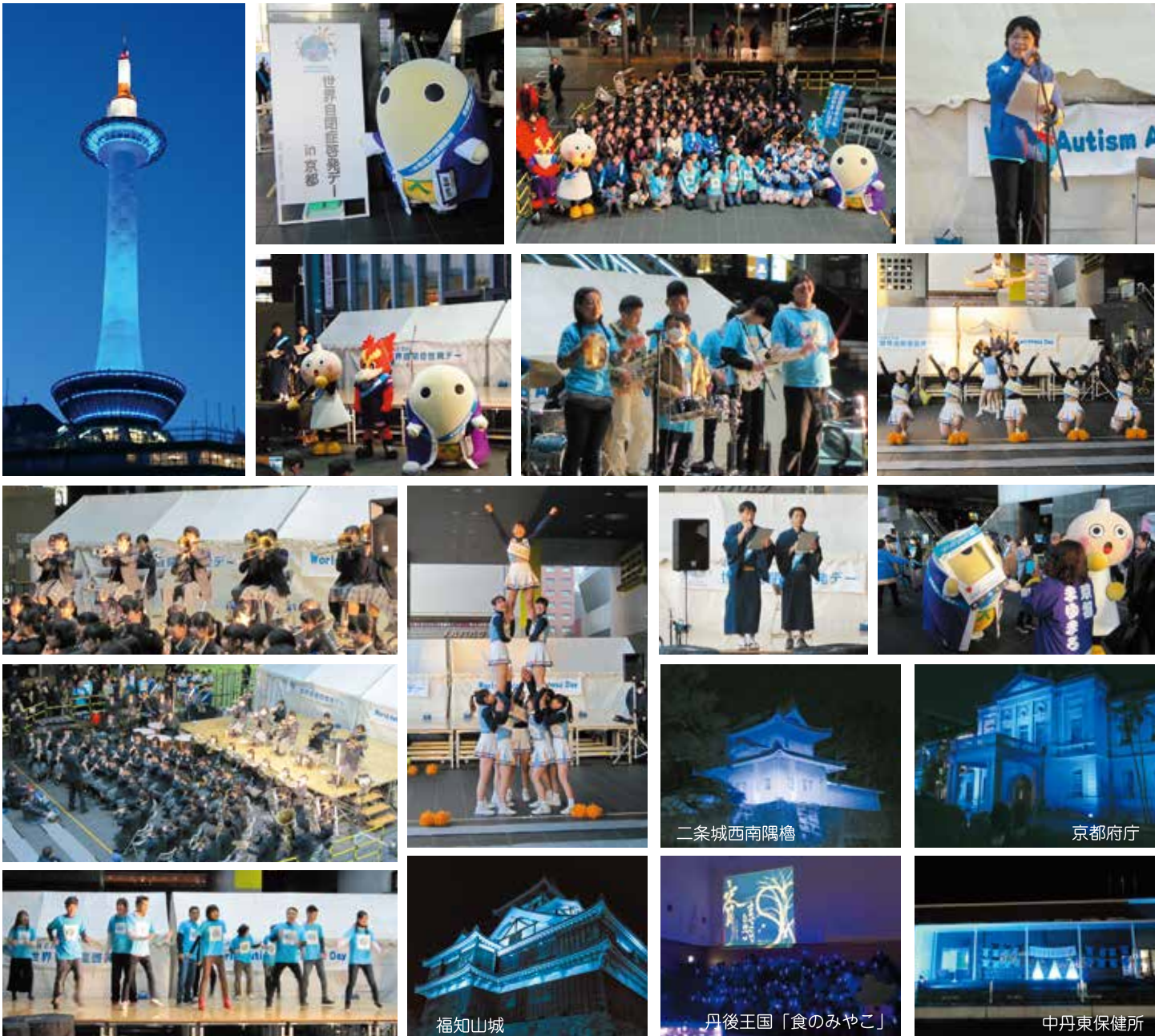
2020年、京都駅前広場では、京都女子大学チアリーディング部「GALAXIE」、京都府自閉症協会ダンスサークル「Kirala」、音楽サークル「The BEAT」、京都府立桃山高等学校吹奏楽部が登場し、京都大学落語研究会がイベントMCで会場を盛り上げます。皆さまもぜひイベントにご参加ください。

今年も相談コーナーとフォトプロップスコーナーを設けます。

なお、福知山城、中丹東保健所、二条城西南隅櫓、京都府庁でも同時にライトアップされ、丹後王国「食のみやこ」では3月29日にライトアップされる予定です。



2019年の様子



“私たちが賛同します”

NPO法人丹後の自閉症児を育てる会、ぶる-Tan実行委員会、れいんぼう（舞鶴自閉症児・者の住みよい地域づくりをすすめていく会）、北キンキキッズ、福知山ASの会、たろうとはなこ、able（エイブル）、プラネット、さくらんぼ、アトリエVIVID、グループピュール、The BEAT、NPO法人そらいろプロジェクト京都、ノンラベル、NPO法人あすく、NPO法人若者と家族のライフプランを考える会（LPW）、「colorful」～親と子の学びの会～